

高校2年生 保護者のための進学講演会

平成 28 年 6 月 25 日（土）、視聴覚室において高校 2 年生の保護者の方を対象に、進学講演会が開催され 160 名（138 世帯）の参加がありました。

講演会内容

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| I. 学年主任より | 学年主任 小野寺主任教諭 |
| II. 講演『113 期生の取り組みと両国高校の進路指導』 | 進路指導部主任 永谷主幹教諭 |

はじめに、後援会の高木会長より、ご自身が受験生の保護者であることから、お子様の話を交えてのご挨拶がありました。次に、高2学年主任の小野寺先生より、学校での子供達の様子や「自分自身の将来像をもつ」、「確かな学力を身につける」、「家庭学習の充実」の大切さについてお話がありました。

永谷先生からは、「朝は子供をしっかり送り出すこと。できる限り、愛情のこもった弁当を作ること。受験に向けてお金を準備すること。」また「宝探し（長所をたくさん見つける）をして子供に対し愛情表現をしてください。」と家庭での接し方についてのお話や、「115 期担任団は、とてもチームワークが良く指導している。『チーム両国』は、生徒・教員・保護者で作っています。両国の進路指導を信じて下さい。」との心強いお言葉をいただきました。その後、受験までのスケジュール、この夏の過ごし方、113 期生の実績や新課程入試についての解説もして頂きました。

保護者からのご意見・ご感想

- この時期に合ったお話を聞くことができたと思います。子供が力を発揮できるようにサポートできればいいと思いました。
- 親の対応などわかりやすくよい講演だったと思います。反省するところも多く、これからの心構えとして、頭の片隅に入れておきたいと思いました。
- 子供に対して、どうしても「勉強しなさい！」と言ってしまいがちですが、グチの数ほど子供のプレーキになるとの言葉を頂き、釘を刺されたような気がしました。言葉ではなく、勉強をしたくなる環境（安心できる場）が大事なのですね。もう少し自分の子どもを信じ見守っていきたいと思います。
- 具体的な例をあげての説明でわかりやすく、参加してよかったです。カゲながらそっと見守る…なかなかできそうにありませんが努力します。
- たいくつすることなく(笑)最後まで興味深く拝聴させていただきました。我が息子、はてしなく高い目標に向かっております。先生のお話から、陰ながらに応援して大丈夫だ、と確信しました。子供を信じて頑張ろうと思います。ありがとうございました。



後援会高木会長の挨拶



司会の豊田理事



小野寺先生のお話



永谷先生のお話



会場の様子

進学講演会委員の皆さん、お手伝い理事の皆さん、朝早くからお疲れ様でした！